

Star Week

~ 星空に親しむ週間 ~
August 1 to 7 2018



火星がぼくらに会いに来る

「スター・ウィーク～星空に親しむ週間～」は、一人でも多くの人に星空に親しんでほしい、星空の美しさを知ってほしい、という想いから始まりました。
スター・ウィークは毎年8月1日から7日の1週間。全国的に梅雨が明け天候も安定する頃、またちょっとくらい夜更かししても大丈夫な夏休み中。気軽に星空を眺めるにはとてもよい季節です。スター・ウィークのキャンペーンでは、夏休み期間中に開催される星空に親しむ天体観望会や宇宙への興味を誘う天文イベントなどさまざまな催しものを「協カイベント」として紹介しています。そのほかにも、星空にふれる機会となるさまざまな企画を展開しています。多くの人が星空や宇宙に関心を持つきっかけが増えますように。



今、星をみています 2018

星空を見て、掲示板に報告しよう！

スター・ウィーク全体の企画として「今、星をみています」を行います。
今、見上げている夜空にはどんな星が見えていますか？
誰と、何人と、見えていますか？
「今、星をみています」は、掲示板に実際に見た星やそのときの人数を報告していただく企画です。
8月1日～7日の夜は、スター・ウィークのホームページから「今、星をみています」の掲示板を訪れてみてください。

伝統的七夕

太陰太陽暦にもとづく七夕（いわゆる旧暦の七夕）を伝統的七夕と呼びます。
現在使われている暦の7月7日は日本では雨の多い時期ですが、
伝統的七夕は8月で比較的晴れやすく、
織姫星・彦星がある夏の三角形は宵の空で7月以上に見やすくなります。
月の満ち欠けを基本とする旧暦の7月7日は、
月齢およそ6の月が空に輝き、月も星も楽しめる条件がそろいます。



主催 ● スター・ウィーク実行委員会

後援 ● 自然科学研究機構 国立天文台、(公財) 天文学振興財団

協力 ● PAONavi 準備委員会、日本プラネタリウム協議会 (JPA)
日本公開天文台協会 (JAPOS)、星空公園

キャッチコピー ● 大野里佳さん (1361 件の中から選ばれました)

テーマソング ● 「COSMOS」 アクアマリン (<http://www.aquamari.com/>)

<http://www.starweek.jp/>